

土木学会略史 2014-2024

刊行にあたって

第 I 編 総論

第 1 章 歴代会長が語るこの 10 年

1. あらゆる境界をひらき、持続可能な社会の礎を築く
磯部 雅彦（第 102 代会長） 1
2. 行動計画の実践と土木技術者の地域社会との交流促進
廣瀬 典昭（第 103 代会長） 5
3. インフラの付加価値の重要性
田代 民治（第 104 代会長） 9
4. インフラ概念の欠落と戦う土木学会への変貌
大石 久和（第 105 代会長） 13
5. 平成から令和のはざままで
小林 潔司（第 106 代会長） 17
6. 「これからの時代に必要な土木」と「土木学会への期待」
林 康雄（第 107 代会長） 21
7. コロナ初年度の土木学会長を経験して：危機のもとでの「原点論議」
家田 仁（第 108 代会長） 25
8. 「ビッグピクチャー」のフォローにより、土木界の魅力と社会的地位の向上を
谷口 博昭（第 109 代会長） 32
9. 日本の土木をグローバルに
上田 多門（第 110 代会長） 36
10. 土木の魅力向上に向けて
田中 茂義（第 111 代会長） 41

第 2 章 100 年後を見据えて、いま土木学会に求められていること

1. 土木の 이슈 47
 - 1.1 Ally へと繋がる途 47
 - 1.2 国土構造の課題と展望－東京一極集中とデジタル化を手がかりに 51
 - 1.3 建設ネイチャーポジティブ：日本のグリーンインフラと世界の潮流 54
 - 1.4 分節から融合、そして協働へ ～水政策と水科学の 10 年と今後～ 57
 - 1.5 小規模自治体の災害、復興の受け止め方 60
 - 1.6 気候変動と防災 63
 - 1.7 AI 急発展の 10 年と今後の展望 66
2. 各業界におけるこの 10 年間・次の 10 年 70
 - 2.1 国土交通省の主要課題と今後の展望 70
 - 2.2 鉄道分野における、これまでの 10 年、これからの 10 年 87
 - 2.3 高速道路におけるこれまでの 10 年と今後の展望 93
 - 2.4 研究・教育・社会貢献における学術界の 10 年の歩みと展望 107
 - 2.5 総合建設業におけるこれまでの 10 年と今後の展望 112
 - 2.6 建設コンサルタントの未来志向 120
 - 2.7 原子力、火力、水力、再エネなどのこの 10 年間、次の 10 年 126
3. この 10 年を振り返って －鼎談－ 141

(第Ⅱ編および資料編は土木学会ホームページに掲載

URL : https://www.jsce.or.jp/library/jsce_history/110.html)

第Ⅱ編 学会活動の記録

第1章 各部門の記録

1. 概要 (この10年間の土木学会の動き)	156
2. 企画部門	171
2.1 企画委員会	171
2.2 論説委員会	175
3. コミュニケーション部門	184
3.1 土木広報戦略会議と土木広報センター	184
3.2 土木学会誌編集委員会	198
4. 国際部門	203
4.1 国際戦略委員会	203
4.2 アジア土木学協会連合協議会 (ACECC) 担当委員会	203
4.3 学術交流基金管理委員会	207
5. 教育企画部門	210
5.1 教育企画・人材育成委員会	210
5.2 ダイバーシティ・アンド・インクルージョン推進委員会	218
6. 社会支援部門	224
6.1 減災・防災委員会	224
6.2 インフラメンテナンス委員会	225
6.3 インフラメンテナンス総合委員会	226
6.4 司法支援特別委員会	229
7. 調査研究部門	230
7.1 調査研究企画委員会	233
7.2 I分野 (構造)	236
7.2.1 構造工学委員会	236
7.2.2 鋼構造委員会	249
7.2.3 応用力学委員会	263
7.2.4 複合構造委員会	267
7.2.5 木材工学委員会	273
7.3 II分野 (水理)	282
7.3.1 水工学委員会	282
7.3.2 海岸工学委員会	287
7.3.3 海洋開発委員会	293
7.4 III分野 (地盤)	306
7.4.1 トンネル工学委員会	306
7.4.2 岩盤力学委員会	314
7.4.3 地盤工学委員会	324
7.5 IV分野 (計画)	331
7.5.1 土木計画学研究委員会	331
7.5.2 土木史委員会 (旧：土木史研究委員会)	347
7.5.3 景観・デザイン委員会	355
7.6 V分野 (コンクリート)	368
7.6.1 コンクリート委員会	368
7.6.2 舗装工学委員会	379
7.7 VI分野 (建設技術マネジメント)	385

7.7.1	土木情報学委員会	385
7.7.2	建設技術研究委員会	391
7.7.3	建設用ロボット委員会	397
7.7.4	建設マネジメント委員会	408
7.7.5	コンサルタント委員会	414
7.7.6	安全問題研究委員会	423
7.8	VII分野（環境・エネルギー）	433
7.8.1	環境工学委員会	433
7.8.2	環境システム委員会	442
7.8.3	エネルギー委員会	450
7.9	VIII分野（分野横断）	456
7.9.1	地震工学委員会	456
7.9.2	地下空間研究委員会	467
7.9.3	原子力土木委員会	481
7.9.4	地球環境委員会	487
7.10	土木学会論文集編集委員会	498
8.	出版部門	504
8.1	出版委員会	504
9.	情報資料部門	509
9.1	土木図書館委員会	509
9.2	土木技術映像委員会	512
9.3	東日本大震災アーカイブ特別委員会	516
10.	総務部門	517
10.1	表彰委員会	517
10.2	環境賞選考委員会	517
10.3	論文賞選考委員会	518
10.4	吉田賞選考委員会	520
10.5	田中賞選考委員会	522
10.6	技術開発賞選考委員会	523
10.7	出版文化賞選考委員会	523
10.8	国際貢献賞選考委員会	525
10.9	技術功労賞選考委員会	526
10.10	役員候補者選考委員会	526
10.11	次期会長候補者選考会議（旧：拡大正副会長会議）	527
10.12	名誉会員候補者選考委員会	527
10.13	全国大会委員会	528
10.14	土木学会選奨土木遺産委員会（旧：選奨土木遺産選考委員会）	530
10.15	映画コンクール審査委員会	533
10.16	倫理・社会規範委員会	534
10.17	公益増進事業運営委員会	535
10.18	学術文化事業運営委員会	535
10.19	学術振興基金運営委員会	535
10.20	定款委員会（旧：定款調査委員会）	535
11.	財務・経理部門	536
11.1	財務・経理部門	536
12.	会員・支部部門	539
12.1	概論	539

12.2	フェロー会員制度	541
12.3	会員確保策	542
13.	技術推進機構	543
13.1	技術推進機構	543
13.2	土木技術者資格委員会の活動の記録	547
13.3	継続学習委員会	552
13.4	技術者教育プログラム審査委員会	564
13.5	技術評価制度検討委員会	565
13.6	ISO 対応特別委員会	567
第2章 支部の記録		
1.	北海道支部	571
2.	東北支部	579
3.	関東支部	589
4.	中部支部	594
5.	関西支部	602
6.	中国支部	606
7.	四国支部	612
8.	西部支部	617
9.	海外支部	623
第3章 各種事業の記録		
1.	創立100周年記念事業	625
2.	創立110周年記念事業	627
〔資料編〕		
1.	歴代会長全国大会基調講演	628
2.	土木学会名誉会員推荐者一覧（1933-2024）	643
3.	土木学会受賞者一覧	646
4.	土木学会映画コンクール入賞作品一覧	698
5.	選奨土木遺産一覧	699
6.	土木学会本部役員一覧	721
7.	土木学会総会講演会一覧	724
8.	土木学会出版物一覧	726
8.1	本部出版物	726
8.2	支部出版物	745
9.	行事一覧	749
9.1	全国大会および年次学術講演会	749
9.2	講演会，講義，シンポジウム，見学会等	758
10.	論説・オピニオンの執筆者と題名の一覧	805
11.	宣言・提言	813
土木学会ビジュアル年表 2014～2024		814
編集を終えて		

[表紙写真提供]

- ・ハッ場ダム：国土交通省
- ・大河津分水：国土交通省
- ・思惟花笑み大橋（岩手県下閉伊郡田野畑村）：国土交通省
- ・東海道薩埵（さった）峠（静岡県静岡市清水区）：国土交通省
- ・栄IC・JCT（神奈川県横浜市栄区）：国土交通省
- ・横浜港南本牧ふ頭コンテナターミナル：国土交通省
- ・「東京湾アクアライン」：東日本高速道路株式会社
- ・「東京湾アクアライン」海ほたるパーキングエリア（風の塔）：東日本高速道路株式会社
- ・北陸新幹線：東日本旅客鉄道株式会社
- ・中部電力井川ダム：撮影者 電力中央研究所 佐藤隆宏氏
- ・景観・デザイン賞 2023 年最優秀賞「さいき城山桜ホール・大手前地区」：大分県佐伯市